

第3次 横浜市

# 生涯学習基本構想

概要版

学びあう人生、ともに育つ地域へ —「ちから」を育む・生かす・つなぐ—

育む

つなぐ

生かす



横浜市

# 第3次 横浜市 生涯学習基本構想が 目指すもの

- 基本理念** 生涯学習を通じて、  
市民一人ひとりがいきいきと  
暮らせる「ちから」を育み、  
さまざまな人々がつながりながら、  
支えあい、豊かに共生するまち  
“横浜”を創造します
- 基本方針** 基本理念を実現するため、  
「ちから」をキーワードとした  
3つの基本方針を  
設定しました。

## 基本方針1「ちから」を育む

**いきいきと暮らせる「ちから」を育む**  
変化が激しく多様化する社会を、いきいきと暮らせるための「ちから」を引き出し、育むことや、個人が孤立せず人とのつながりの中で生きていると実感できるよう、人や地域とつながる「ちから」を育成することを目指します。

- ① 豊かに生きる「ちから」の育成
  - 「生涯にわたって学ぶ意欲」の育成
  - 幼年期から高齢期までのそれぞれのライフステージにおける課題を解決する「ちから」の育成
  - 個性と多様性を尊重しあう「ちから」の育成
  - 人とつながる「ちから」の育成
  - 情報を活用する「ちから」の育成
  - 生きがいをもって豊かに暮らせる「ちから」の育成
- ② 地域の課題を解決できる「ちから」の育成
  - 地域への関心を高める学びの機会の充実
  - 地域課題に対応した学びの機会の充実



**「ちから」について**  
この構想では、「ちから」とひらがなで表記しました。現代社会を生き抜くためには、個人や地域の持つパワーとしての「力」だけにとどまらず、生きるための知恵や人とのつながり、支えあいなど幅広い要素が重要となります。生涯学習を通じて得ることができるものを、総合的に捉えることができるよう「ちから」として表現しました。

## 基本方針2 「ちから」を生かす

**学びや経験から得た「ちから」を生かす**  
個人の学びがある程度まで達したときに、学びにより育まれた「ちから」を外に向かって発表・発信することが、次の学びへのステップとなります。また、それを地域社会へ生かすことで、地域課題の解決にもつなげ、活力ある地域社会を目指します。

- ① 学んだ成果を地域社会に生かす
  - ボランティア活動や市民活動を支えるための支援
  - 学びの成果を生かした地域づくりの支援
  - 地域の多様な人材による文化の継承・創造への支援
- ② 「ちから」を生かす仕組みづくり
  - 学びの成果を地域社会で発表する場や機会の充実
  - 地域の多様な人材が活躍できる仕組みづくり



豊かな  
ひとづくり

豊かな  
まちづくり

## 基本方針3 「ちから」をつなぐ

**豊かな地域をつくるために「ちから」をつなぐ**  
個人が育んできた「ちから」が、様々な人との交流などを通じて効果的に結びつく新たな「ちから」が生まれます。市民に身近な施設が、地域の学びの拠点として、学びによって培われた「ちから」を生かし、そしてつなぐことで、豊かなまちづくりを目指します。

- ① 学習支援機関の役割分担と有機的なネットワーク形成
  - 身近な施設による学びの支援
  - 社会教育施設による学びとネットワークづくりの支援
  - 大学・民間企業・NPO等との連携強化
- ② 「ちから」をつなげる人材の育成
  - 様々な人や機関をつなぐ関係職員の育成
  - 地域において様々な人や機関をつなぐ核となる人材（キーパーソン・コーディネーター）の育成
- ③ 人々をつなぐ交流の場・機会の充実
  - 地域住民の交流によるつながりづくり
  - 団体間交流を通じた新たなつながりづくり
  - 学校を拠点とした地域づくり



# 第3次 横浜市 生涯学習基本構想の 策定にあたって

## 基本構想策定の趣旨

横浜市では、平成11年11月に「第2次横浜市生涯学習基本構想」を策定し、生涯学習施策を推進してきましたが、本市を取り巻く社会状況や生涯学習が担う役割も変化しつつあります。今後の本市の生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示し、各区局において計画する生涯学習関連施策を総合的・体系的に進めていくことを目的とした「第3次横浜市生涯学習基本構想」を策定しました。

## 生涯学習を取り巻く社会的背景

- 少子高齢化の急速な進展
- 雇用形態の多様化
- 人間関係の希薄化
- 市民活動の活発化

生涯学習の  
観点から  
求められること

- 地域社会との関わりの中で人生をより豊かに暮らせる仕組みづくり
- 社会の変化や課題に柔軟に対応できる様々な能力の向上
- 学びを通して様々な人と関わるような新しい形のつながりづくり
- 地域での多様な活動に取り組む人たちの活動内容を充実させるための支援

## これからの生涯学習に期待される役割

生涯学習は、個人の楽しみや自己の向上のために行なわれるだけでなく、市民一人ひとりが学びを通じて、いきいきと暮らしたり、人と人、人と地域社会など様々なつながりを育み、多様な文化を尊重し、互いに支えあいながら豊かに共生するまちをつくることを目的として行うことが、今まで以上に期待されています。



平成23年12月発行  
[編集・発行] 横浜市教育委員会事務局 生涯学習文化財課

〒231-0017 横浜市中区港町1-1

電話 045-671-3282 FAX 045-681-1414

ホームページ <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakusyu/>